

# 平成28年度病床機能報告データ集

## (北秋田地域)

本資料は、各医療機関から提出された病床機能報告の中から一定の指標を抽出し、各地域において医療機関の自主的な取組や医療機関相互の協議を進める上での判断材料となるよう整理したものです。なお、各医療機関の報告内容は、県のホームページで公表している各医療機関の個票で確認できます。

< 病床機能報告（平成28年度） <http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/24579> >

平成29年5月

秋田県健康福祉部医務薬事課

# 病床機能報告制度における主な報告項目 (平成28年度)

## 構造設備・人員配置等に関する項目

## 具体的な医療の内容に関する項目

病床数・人員配置・機器等	医療機能(現在/今後の方向) ※ 任意で2025年時点の医療機能の予定	幅広い手術の実施	(全身麻酔の)手術件数(臓器別)	急性期後・在宅復帰への支援	退院支援加算、救急・在宅等支援(療養)病床初期加算	
	許可病床数、稼働病床数		人工心肺を用いた手術件数		救急・在宅等支援(療養)病床初期加算	
	一般病床、療養病床の別		胸腔鏡下手術件数/腹腔鏡下手術件数		地域連携診療計画診療加算(退院支援1)、退院時共同指導料	
	医療法上の経過措置に該当する病床数	がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療	悪性腫瘍手術件数	全身管理	介護支援連携指導料、退院時リハビリテーション指導料	
	看護師数、准看護師数、看護補助者数、助産師数		病理組織標本作製、術中迅速病理組織標本作製		退院前訪問指導料	
	理学療法士数、作業療法士数、言語聴覚士数、薬剤師数、臨床工学士数		放射線治療件数、化学療法件数		中心静脈注射、呼吸心拍監視、酸素吸入	
	主とする診療科		がん患者指導管理料		観血的動脈圧測定 1日につき	
	算定する入院基本料・特定入院料		抗悪性腫瘍剤局所持続注入、肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入		ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄	
	DPC群		超急性期脳卒中加算、脳血管内手術、経皮的冠動脈形成術		人工呼吸 1日につき、人工腎臓、腹腔灌流	
	総合入院体制加算の有無		入院精神療法、精神科リエゾンチーム加算		経管栄養カテーテル交換法	
	在宅療養支援病院/診療所、在宅療養後方支援病院の届出の有無(有の場合、医療機関以外/医療機関での看取り数)		認知症ケア加算、精神疾患診療体制加算、精神科診断治療初回加算		疾患別リハ料、早期リハ加算、初期加算、摂食機能療法	
	二次救急医療施設/救急告示病院の有無		ハイリスク分娩管理加算/妊産婦共同管理料		リハ充実加算、休日リハ提供体制加算、入院時訪問指導加算	
	高額医療機器の保有状況 (CT、MRI、血管連続撮影装置、SPECT、PET、ガンマナイフ、サイバーナイフ、強度変調放射線治療器、遠隔操作式密封小線源治療装置、内視鏡手術用支援機器(ダヴィンチ)等)		救急搬送診療料、観血的肺動脈圧測定		体制強化加算、リハを実施した患者の割合	
	退院調整部門の設置・勤務人数	持続緩徐式血液濾過、大動脈バルーンパンピング法	平均リハ単位数/患者・日、1年間の総退院患者数			
	入院患者の状況	新規入棟患者数、在棟患者延べ数、退棟患者数	経皮的な心肺補助法、補助人工心臓・植込型補助人工心臓	疾患に応じた早期からのリハビリテーション	1年間の総退院患者数のうち、入棟時の日常生活機能評価が10点以上であった患者数・退棟時の日常生活機能評価が、入院時に比較して4点以上改善していた患者数・前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者数	
予定入院・緊急入院の患者数		頭蓋内圧測定1日につき、人工心肺	療養病棟入院基本料、褥瘡評価実施加算			
入棟前の場所別患者数		血漿交換療法、吸着式血液浄化法、血球成分除去療法	重度褥瘡処置、重症皮膚潰瘍管理加算			
退棟先の場所別患者数		一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	難病等特別入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算			
退院後に在宅医療を必要とする患者数		院内トリアージ実施料	超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算			
分娩件数		夜間休日救急搬送医学管理料	強度行動障害入院医療管理加算			
		精神科疾患患者等受入加算	長期療養患者・入 重度の障害患者等への受入		医療連携 の連携	周術期口腔機能管理後手術加算、歯科医師連携加算(栄養サポートチーム加算)
		救急医療管理加算				周術期口腔機能管理料、周術期口腔機能管理後手術加算
		在宅患者緊急入院診療加算				往診患者数、訪問診療数、在宅/院内看取り件数
		救命のための気管内挿管	有床診療所の多様な機能		有床診療所入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料	
	体表面/食道ペースティング法		急変時の入院件数、有床診療所の病床の役割			
	非開胸的心マッサージ、カウンターショック		過去1年間の新規入院患者のうち、他の急性期医療を担う病院の一般病棟からの受入割合			
	心膜穿刺、食道圧迫止血チューブ挿入法		有床診療所の多様な役割			
	休日又は夜間に受診した患者の数(うち診察後、直ちに入院となった患者数)		(①病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡しとしての機能、②専門医療を担う病院の役割を補完する機能、③緊急時に対応する機能、④在宅医療の拠点としての機能、⑤終末期医療を担う機能)			
	救急車の受入件数					

本資料に掲載した指標が含まれる項目

注) アンダーラインは、平成28年度病床機能報告で追加・変更された項目

※平成28年病床機能報告様式より県医務薬事課作成

表1【病院】施設票 在宅療養・救急医療に係る届出・認定－救急医療の状況－退院調整部門の状況

二次医療圏名	医療機関施設名	3. 診療報酬の届出の有無		5. 三次救急医療施設、二次救急医療施設、救急告示病院の認定・告示の有無			6. 救急医療の実施状況					8. 退院調整部門の設置状況											
		②在宅療養支援病院の届出の有無(48)	③在宅療養後援病院の届出の有無(49)	①三次救急医療施設の認定の有無(56)	②二次救急医療施設の認定の有無(57)	③救急告示病院の告示の有無(58)	①休日に受診した患者延べ数(59)	うち、診察後直ちに入院となった患者延べ数(60)	②夜間・時間外に受診した患者延べ数(61)	うち、診察後直ちに入院となった患者延べ数(61)	③救急車の受入件数(63)	①退院調整部門の有無(81)	②退院調整部門に勤務する職員数										
													(82)医師		(83)看護職員		(84)MSW		(85)【再掲】MSWのうち、社会福祉士の資格を有する者		(86)事務員		(87)その他
専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任	専従	専任						
北秋田	北秋田市民病院				○	○	2,368	226	2,422	349	1,188	○			1		0.5		0.5				

表2【病院】病棟票その1 医療機能－入院基本料－人員配置

二次医療圏名	医療機関施設名	病棟名	1. 医療機能	3. 一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数				4. 病棟部門の職員数																	
			① 2016(平成28)年7月1日時点の機能(1)	届出を行っている病床(11)		介護療養病床(14)	入院料の届出なし(15)	(32) 看護師		(33) 准看護師		(34) 看護補助者		(35) 助産師		(36) 理学療法士		(37) 作業療法士		(38) 言語聴覚士		(39) 薬剤師		(40) 臨床工学技士	
				入院基本料・特定入院料	病床数			病床数	病床数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
北秋田	北秋田市民病院	2階西	急性期	一般病棟10対1入院基本料	49			25			4		1												
北秋田	北秋田市民病院	4階東	急性期	一般病棟10対1入院基本料	58			25			4														
北秋田	北秋田市民病院	5階西	急性期	一般病棟10対1入院基本料	59			16			3		9												
北秋田	北秋田市民病院	4階西	回復期	地域包括ケア病棟入院料1	48		10	18		1		7			1										
北秋田	北秋田市民病院	5階東	休棟等				48																		

表3 【病院】 病棟票その2 医療機能－入院基本料－診療科

二次医療圏名	医療機関施設名	病棟名	1. 医療機能	3. 一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数				5. 主とする診療科			
			① 2016(平成28)年7月1日時点の機能(1)	届出を行っている病床(11)		介護療養病床(14)	入院料の届出なし(15)	該当番号(42)	「複数の診療科で活用」を選択した場合の上位3つまで		
				入院基本料・特定入院料	病床数	病床数	病床数		①	②	③
北秋田	北秋田市民病院	2階西	急性期	一般病棟10対1入院基本料	49			内科			
北秋田	北秋田市民病院	4階東	急性期	一般病棟10対1入院基本料	58			複数の診療科で活用	外科	整形外科	泌尿器科
北秋田	北秋田市民病院	5階西	急性期	一般病棟10対1入院基本料	59			内科			
北秋田	北秋田市民病院	4階西	回復期	地域包括ケア病棟入院料1	48		10	内科			
北秋田	北秋田市民病院	5階東	休棟等				48	内科			

表4 【病院】 病棟票その3 医療機能(6年後含む)－病床数(一般・療養)－入院患者の状況(予定入院・緊急入院)

二次医療圏名	医療機関施設名	病棟名	1. 医療機能		2. 許可病床数・稼働病床数								6. 入院患者数の状況 【平成27年7月1日～平成28年6月30日の1年間】					
			① 2016 (平成28)年7月1日時点の機能(1)	② 6年 が経過 した日 における 病床の 機能の 予定(2)	① 一般病床 (5)		② 療養病床 (7)				① 新規入 棟患者数 (43)	うち、予定 入院の患 者・院内 の他病棟 からの転 棟患者 (44)	うち、予定 外の救急 医療入院 以外の入 院患者 (45)	うち、予定 外の救急 医療入院 の患者 (46)	② 在棟患 者延べ数 (47)	③ 退棟患 者数(48)		
					許可 病床 数	稼働 病床 数	許可 病床 数	稼働 病床 数	うち、医療療 養病床(8)	うち、介護療 養病床(9)							許可 病床 数	稼働 病床 数
北秋田	北秋田市民病院	2階西	急性期	急性期	49	49							870	136	186	548	17,519	876
北秋田	北秋田市民病院	4階東	急性期	急性期	58	58							920	420	170	330	17,271	918
北秋田	北秋田市民病院	5階西	急性期	急性期	59	59							965	420	204	341	17,422	975
北秋田	北秋田市民病院	4階西	回復期	回復期	10		48	48	48	48			262	262			9,030	268
北秋田	北秋田市民病院	5階東	休棟等	休棟等	48													

表5 【病院】 病棟票その4 医療機能—入院患者の状況(入棟前・退棟先)

二次医療圏名	医療機関施設名	病棟名	1. 医療機能	7. 入棟前の場所・退棟先の場所別の入院患者の状況【平成28年6月の1か月間】															
			① 2016 (平成28)年7月1日時点の機能(1)	① 新規入棟患者数(49)	入棟前の場所						② 退棟患者数(56)	退棟先の場所							
					うち、院内の他病棟からの転棟(50)	うち、家庭からの入院(51)	うち、他の病院、診療所からの転院(52)	うち、介護施設・福祉施設からの入院(53)	うち、院内の出生(54)	うち、その他(55)		うち、院内の他病棟へ転棟(57)	うち、家庭へ退院(58)	うち、他の病院、診療所へ転院(59)	うち、介護老人保健施設に入所(60)	うち、介護老人福祉施設に入所(61)	うち、社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所(62)	うち、終了(死亡退院等)(63)	うち、その他(64)
北秋田	北秋田市民病院	2階西	急性期	77	1	68		8			81	7	50	4		4	1	15	
北秋田	北秋田市民病院	4階東	急性期	73	4	67		2			72	10	57	1			1	3	
北秋田	北秋田市民病院	5階西	急性期	72	1	55		7	9		78	3	58			5	1	11	
北秋田	北秋田市民病院	4階西	回復期	15	15						22	2	15		1		2	2	
北秋田	北秋田市民病院	5階東	休棟等																

表6 【病院】 医療機能ごとにみた具体的な医療の内容(その1)

二次医療圏名	市町村名	医療機関施設名	病床規模区分 (一般・療養)	医療機能	幅広い手術の実施					がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療					急性期後・在宅 復帰への支援		
				2016(平成28)年 7月1日 時点の 機能	手術総数	全身麻酔の手術総数	人工心肺を用いた手術	胸腔鏡下手術	腹腔鏡下手術	悪性腫瘍手術	放射線治療	化学療法	脳血管内手術	経皮的冠動脈形成術	認知症ケア加算	退院支援加算 1	退院支援加算 2
北秋田	北秋田市	北秋田市民病院	200床以上300床未満	急性期	72	35			10	8		3					43
北秋田	北秋田市	北秋田市民病院	200床以上300床未満	回復期								1					15

※数値は、「平成28年6月診療分」であつてかつ「平成28年7月審査分」のレセプト件数



表7【病院】医療機能ごとにみた具体的な医療の内容(その2)

二次医療圏名	市町村名	医療機関施設名	病床規模区分 (一般・療養)	医療機能	疾患に応じた早期からのリハビリテーション									長期療養患者・重度の障害者等の受入			
				2016(平成28)年 7月1日 時点の 機能	疾患別リハビリ テーション料	心大血管疾患 リハビリ テーション料	脳血管疾患等 リハビリ テーション料	廃用症候群 リハビリ テーション料	運動器リハ ビリテー ション料	呼吸器リハ ビリテー ション料	障害児(者) リハビ リテー ション料	がん患者 リハビ リテー ション料	摂食機能 療法	算 難 病 等 特 別 入 院 診 療 加	加 算 特 殊 疾 患 入 院 施 設 管 理	加 算 超 準 超 重 症 児 入 院 診 療	管 理 加 算 強 度 行 動 障 害 入 院 医 療
北秋田	北秋田市	北秋田市民病院	200床以上300床未満	急性期	46		11	1	29			5	18				
北秋田	北秋田市	北秋田市民病院	200床以上300床未満	回復期	19		3		14			2	7			1	

※数値は、「平成28年6月診療分」であつてかつ「平成28年7月審査分」のレセプト件数

表8 【有床診療所】 医療機能(6年後含む)－有床診療所の多様な機能－病床数－診療科

二次医療圏名	市町村名	医療機関施設名	2. 医療機能		3. 有床診療所の病床の役割(11)							4. 許可病床数・稼働病床数						7. 主とする診療科			
			① 2016(平成28)年7月1日時点の機能(7)	② 6年が経過した日における病床の機能の予定(8)	1. 在宅・介護施設への受け渡し機能	2. 専門医療を担って病院の役割を補完する機能	3. 緊急時に対応する機能	4. 在宅医療の拠点としての機能	5. 終末期医療を担う機能	6. いずれの機能にも該当しない	7. 休棟中	① 一般病床(12)		② 療養病床(14)				該当番号(67)	「複数の診療科で活用」を選択した場合の上位3つまで		
												うち、医療療養病床(15)	うち、介護療養病床(16)	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数		許可病床数	稼働病床数	①
北秋田	北秋田市	小林眼科医院	急性期	急性期		○						4	4					眼科			